

市長のまちづくり
ふれあいトーク
【加納】

加納小学校跡記念碑



氷見元気プロジェクト の主な取り組み状況

「氷見元気プロジェクト」の推進

	平成29年度	平成30年度
住みたい街	■ まちなかグランドデザインの策定 ■ 第8次氷見市総合計画後期基本計画の策定 ■ 移住・定住の促進 など	■ 緊急浸水対策計画の策定、浸水・土砂災害ハザードマップの作成 ■ 氷見きときと健康ポイント制度の創設 ■ 健康寿命の延伸に向けた、早稲田大学スポーツ科学学術院及び森永製菓(株)との連携協定の締結 など
働きたい街	■ 名城大学農学部との連携協定の締結 ■ 世界農業遺産・日本農業遺産の認定に向けた取り組み ■ インバウンドの誘致、国際・国内交流の進展 など	■ 氷見市・名城大学農学部連携協議会の設立 ■ 大浦第2工業団地の造成 ■ ひみキトキ商品券の発行による域内消費の拡大 など
育てたい街	■ 1歳以上の第2子保育料の無償化 ■ 「家庭で子育て応援金」の創設 ■ 小中学校でのICT教育の推進 など	■ 出生祝い制度の創設 ■ 子育て世代包括支援センターの開設 ■ ひとり親世帯等の第1子保育料の無償化 など

金沢医科大学氷見市民病院がんセンター整備事業

氷見市のがんによる死亡率は全国に比べて高い水準にあり、今後も、がんによる罹患数や死亡数の増加が見込まれるため、がんの早期発見に有効なPET-CT(陽電子放射断層撮影)や、がん治療に効果のあるリニアック(放射線治療器)を備えた「がんセンター」を整備する予定でした。

指定管理者である金沢医科大学との協議の結果

がんセンターの整備や運営に要する多額の費用に見合った採算が見込めず、氷見市民病院の収支悪化が懸念されたため、がんセンターの整備に着手することは、氷見市民病院の安定的な経営に支障をきたす恐れがあると判断し、当面見送ることを決定しました。

がんセンター整備事業に代わる新たな取り組み (令和元年7月～)

- 氷見市民病院の人間ドックに、金沢医科大学病院でPET-CT検査を受けることができるコースを創設しました。
(お問合せ先：金沢医科大学氷見市民病院)
- 金沢医科大学病院(石川県内灘町)又はとやまPET画像診断センター(富山市)で受診したPET-CT検査の費用のうち、2万円を市が助成します。(お問合せ先：健康課)



PET-CT(イメージ)

新文化交流施設整備事業

【事業の概要】

文化施設を核とした”まちの顔となる新たなシンボル”として、氷見市民会館に代わる新文化交流施設を、旧氷見市民病院跡地において整備します。

(令和元年度現計予算額 12億1,138万円)

【令和元年度の予定】

- 8月 新文化交流施設の設計者として「有限会社ナスカ」を選定し、基本設計に着手
- 12月 市民との対話やワークショップを通して基本設計を取りまとめ
- 1月 新文化交流施設の実施設計に着手
- 3月 新文化交流施設の利用主体となる文化団体や市民の皆様と管理運営や事業計画について検討し、管理運営基本計画を取りまとめ

【令和2年度以降の予定】

令和2年夏頃の実施設計完了後、入札を経て早期に建設工事に着手し、令和3年度末の竣工を目指します。



新文化交流施設整備予定地
(旧市民病院跡地)

令和元年度 主要事業の概要

3つの氷見元気プロジェクトへの対応

6

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

1) 高齢者・障がい者にやさしい街づくり	【新規】ケーブルテレビネットワーク光化推進事業費	5億4,991万円
2) 若者の定住やI・J・Uターンの促進	【新規】エネルギー高度化実証事業費	1億円
3) 災害に強い街づくり	【新規】新交通システム導入検討事業費	462万円
4) 安全・安心な街づくり	【新規】高規格救急車整備事業費	4,165万円
	【拡充】消防出張所整備事業費	1,334万円
	【新規】原子力災害時避難円滑化モデル実証事業費(公園・道路)	1億円

II 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

1) 企業誘致と創業支援の推進	【拡充】まちなか活性化事業費	4,438万円
2) 地場産業の育成	【拡充】漁業交流施設整備事業費	1億212万円
3) 大学・研究関係施設の誘致	【新規】浜の活性化推進事業費	600万円
	【拡充】大学連携推進事業費	2,025万円
	【新規】友好交流協定締結事業費	77万円

III 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

1) 子育てしやすい環境づくり	【新規】新文化交流施設整備事業費	12億1,138万円
2) 学校教育の充実	【新規】認定こども園施設整備事業費	2億9,416万円
3) 安心でゆとりのある環境づくり	【新規】小中一貫校整備事業費	5億293万円
	【拡充】小・中学校ICT環境整備事業費	8,844万円
	【拡充】氷見運動公園長寿命化事業費	1億5,321万円
	【新規】海浜植物園リニューアル整備事業費	5億3,534万円

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

新規

ケーブルテレビネットワーク光化推進事業費

5億4,991万円

1. 事業の趣旨(現状と課題)

中山間地域の有線テレビジョン放送事業に係る設備は、設置後15年以上が経過しています。そのため老朽化が著しく、更新する必要があります。

2. 令和元年度事業の内容

老朽化したケーブルテレビ施設を更新し、現在の同軸ケーブルを含む方式から、**光ケーブルの方式へ切り換えます。**

3. 求める効果

ケーブルテレビの4K・8Kの視聴に必要な光化等を促進し、2020年東京オリンピック・パラリンピックを**高画質で観戦**できるようにします。また、現在の風水害に弱い同軸ケーブルから災害に強い光ケーブルに更新することで、**災害時等における地域情報基盤の整備充実**を図ります。



フルハイビジョンテレビの4倍の高画質

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

新規 エネルギー構造高度化実証事業費

1億円(全額国費)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

既存電力への依存度を低くした自立分散型エネルギーシステムを構築するため、**太陽光**など**地域資源**である**再生可能エネルギーの導入**やエネルギーマネジメントシステム(国際規格化されたエネルギー管理体系)を活用したエネルギー構造の高度化が必要です。

2. 令和元年度事業の内容

太陽光発電設備を公共施設等に設置し、ふれあいスポーツセンターなど複数の公共施設等の**電気使用量の一括管理**を行います。

また、電気使用量や太陽光発電量の計測及び空調設備の制御による**経済効果の検証**等を行います。

3. 求める効果

公共施設等の**エネルギーコストを削減**し、太陽光等再生可能エネルギーを活かした自立・分散型社会を構築します。



太陽光発電設備(イメージ)

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

新規 新交通システム導入検討事業費

462万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

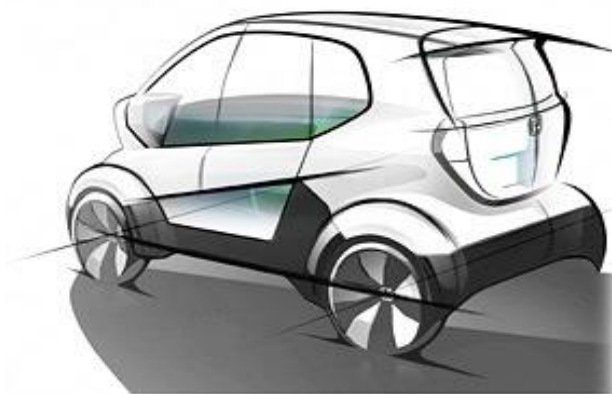
中心市街地を、若年層から高齢者まで多くの世代が魅力を感じる居住環境にするとともに、市の「賑わい・交流・活力」を生み出す場所にするためには、**まちなかの回遊性や来訪者の移動の快適性を確保**する必要があります。

2. 令和元年度事業の内容

中心市街地をテーマパークのように見立て、まちなかを楽しく回遊する「**まちなか交通システム**」の構築に向け、都市・交通デザインやエンターテインメント等の分野の**専門家による調査・検討**を進めます。

3. 求める効果

まちなかの回遊性や来訪者の移動の快適性の向上を目指します。



ARやスマホアプリ等を使った
付加価値のある車体（イメージ）

I 住みたい街 ～いのちとくらしを守る～

新規 高規格救急車整備事業費

4,165万円

拡充 消防出張所整備事業費

1,334万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

現在配備されている高規格救急車（3台）の中には、老朽化の著しい車両があるため、その更新が必要となっています。

火災や救急出場件数が増加傾向にあるほか、集中豪雨や地震などの自然災害への備えを強化する必要があります。



現在配備されている
高規格救急車

2. 令和元年度事業の内容

老朽化が著しい高規格救急車1台を更新するとともに、高度救命資機材を整備します。

救急出場件数の3分の1を占める南部地区での出張所整備に向けて建設予定地の地質調査及び設計を行います。



消防出張所のイメージ

3. 求める効果

救急救命体制を強化することにより、救命率の向上を目指します。

市南部地区において現場到着時間が短縮され、より早く消火活動や救急活動に着手することが可能となります。

新規

原子力災害時避難円滑化モデル実証公園整備事業費 1,000万円(全額国費)
// 道路改良事業費 9,000万円(全額国費)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

原子力災害時において、県が定める避難退域時検査場所候補地である氷見運動公園は園内道路が狭く、大型バスの検査が可能となる、舗装された場所が限られています。

氷見運動公園への避難経路である市道環状南線は、近年、突発的な豪雨時に冠水による通行止めを余儀なくされています。

2. 令和元年度事業の内容

氷見運動公園内の一部舗装工事のための測量設計のほか、冠水対策として、市道環状南線の嵩上げ工事のための測量設計と工事着手への準備を行います。

3. 求める効果

住民の皆様の円滑な避難が可能になること。

公園内の一部舗装工事によって、自家用車とバスが同じ場所で検査できるようになり、検査時間が短縮されます。

市道の嵩上げ工事により、幹線道路としての機能も確保されます。



検査場所候補地である氷見運動公園
〈上部〉舗装箇所 〈下部〉道路嵩上げ箇所

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

拡充 まちなか活性化事業費

4,438万円(H30 95万円)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

ひみ番屋街に多くの観光客が訪れているものの、中心市街地への流入が少なく、高齢化や後継者不足により廃業や空き店舗が増加し、そうした店舗や老朽化した家屋の取り壊しによる空き地が目立ち、**商店街活動が衰退**しています。

2. 令和元年度事業の内容

エリアマネージャーを設置し、来訪者をまちなかへ誘導するための賑わい創出事業や、空き店舗への新規出店者の誘致活動を行うとともに、**ビジネスサポートセンターを設置**し、既存事業者に対する売上向上を図るためのアドバイスや、創業希望者に対する支援に取り組めます。

3. 求める効果

まちなか新規出店者数や中心市街地商店街の歩行者数を増加させます。



うみのアパルトマルシェ

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

拡充 漁業交流施設整備事業費

1億212万円(H30 486万円)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

平成27年4月に旧海鮮館を改装し、「氷見漁業交流館 魚々座」として開館しましたが、資金不足により1年半で休館しました。その後、平成29年7月に「氷見市漁業文化交流センター」として再び開館し、現在は施設のリニューアルに向けて準備を進めています。

2. 令和元年度事業の内容

氷見の漁村文化の魅力を発信する施設としての機能を強化するため、施設のリニューアルに係る設計・施工を行います。

3. 求める効果

定置網を軸とした氷見の漁業や漁村文化等に関する情報を広く発信するとともに、中心市街地への回遊性の向上と賑わい創出につなげることを目指します。



氷見市漁業文化交流センター(外観)

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

新規 浜の活性化推進事業費

600万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

主要魚種の漁獲量減少や魚価の低迷、漁業従事者の減少・高齢化など水産業の課題に対処するために、新しい発想や取り組みを考えていく必要があります。

2. 令和元年度事業の内容

水産業における課題を踏まえ、氷見の浜の今後の活路等を検討するため、「氷見の浜」活性化シンポジウムと題し、基調講演や全国の有効な活性化事例の発表のほか、講演者全員によるパネルディスカッションを、8月に氷見市いきいき元気館において開催しました。

今後は、このシンポジウムを通して、有効な活用事例の氷見での導入可能性について調査・検討を行います。

3. 求める効果

氷見市の水産業の活性化のために、水産資源の持続的な利用に向けた取り組み（資源管理型漁業）を促進します。



魚市場での競りの風景

Ⅱ 働きたい街 ～働く場所の創出で元気な氷見市へ～

拡充 大学連携推進事業費

2,025万円(H30 400万円)

1. 事業の趣旨(現状と課題)

社会環境の変化が早く、それに伴う地域課題が複雑化・高度化しているなか、地域特性があり、早期に対応が求められている課題については、**専門性などを有している大学等との連携による高度な取り組み**が必要となっています。

2. 令和元年度事業の内容

氷見市・名城大学農学部連携協議会を中心に、産学官の連携による農林水産業の振興や新産業創出、氷見高等学校と連携した共同研究、生涯学習の推進、学生との交流の促進などの取り組みを実施します。

3. 求める効果

協定等を締結した大学との取り組みをより強化、深化させ、地方創生のモデルとなるような取り組みに発展させて、**地域課題を解決**していきます。



氷見市・名城大学農学部連携協議会との連携授業

新規 友好交流協定締結事業費**77万円****1. 事業の趣旨（現状と課題）**

昨年から、民間の医療・福祉分野において、3回にわたって職員研修を受け入れるなど、**中国・寧海(にんはい)県との交流**が始まっており、本年7月には14日から16日の日程で、相互の国際理解を深めることを目的に、中国の親子20名が氷見市内で福祉施設や学校などを訪問し、交流を図っています。

2. 令和元年度事業の内容

中国・浙江(せっこう)省・寧海(にんはい)県と、友好交流都市の協定締結を目指す。

3. 求める効果

すでに交流が始まっている民間での交流活動の盛り上がりをも一つの契機とし、医療・福祉分野にとどまらず、他分野での友好関係を広げ、**交流人口の拡大による地域活性化**を推進します。



海峰小学校での交流風景（本年7月）

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

新規

認定こども園施設整備事業費

（保育所民営化推進事業費）

（幼保連携型認定こども園施設整備事業費補助金）

2億9,416万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

現在の公立保育所は、いずれも老朽化が著しく、また、少子化により園児数の増加も見込めないことから、民営化を進めています。

2. 令和元年度事業の内容

社会福祉法人野の草会が旧朝日丘小学校跡地において整備する幼保連携型認定こども園の施設建設費用へ助成を行います。

3. 求める効果

「ひみ子育ての杜」における総合的な子育て支援施設の拠点として、2020年4月の開園を目指します。



認定こども園整備予定地
（旧朝日丘小学校跡地）

Ⅲ 育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

新規 小中一貫校整備事業費

5億293万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

久目小学校、速川小学校及び明和小学校については、今後も恒常的な複式学級が見込まれることから、教育効果を高めるための学校再編成が必要となっています。

2. 令和元年度事業の内容

西部中学校区に、西部中学校との9年間連続した小中一貫校「西の杜学園」を整備するため、現西部中学校校舎の施設改修を行います。

また、資材費の高騰や追加工事等に対応するため、施設改修の工期を令和2年8月まで延長するにあたり、1学期を含む令和2年4月から8月までは、現在の速川小学校校舎の一部を改修して代用し、2学期から新たな校舎（西の杜学園）にて授業を行う予定です。

3. 求める効果

富山県初となる義務教育学校による、特色ある教育環境の充実を目指します。



現在の西部中学校（小窪地内）

拡充 小・中学校ICT環境整備事業費 8,844万円（H30 6,690万円）**1. 事業の趣旨（現状と課題）**

情報化や国際化など、急速に変化する社会の中で生きぬくためには、**ICTについての基礎的な知識や技術を習得**し、それを活用して自ら考え、様々な問題に積極的に対応する力を身につける必要があります。今後はあるべき環境を探求するとともに、それに向け**計画的にICT機器を整備**することが課題となっています。

2. 令和元年度事業の内容

電子黒板（約140台）やタブレットPC（約950台）を活用したICT教育環境を維持するとともに、**タブレットPCの追加配備（400台）**を行います。

3. 求める効果

優れたICT教育環境で、**確かな学力**を身につけた児童生徒の育成を目指します。



ICT機器を活用した授業（イメージ）

拡充 氷見運動公園長寿命化事業費 1億5,321万円（H30 1,043万円）

1. 事業の趣旨（現状と課題）

氷見運動公園は供用開始から46年が経過し、経年劣化による施設の老朽化や陳腐化が目立ち始めています。そのため、**施設の機能充実**が求められており、従来の特徴を活かしつつより幅広い世代の方々に親しまれるよう、**魅力的な公園へと再整備**する必要があります。

2. 令和元年度事業の内容

スポーツの競技力向上やスポーツを通じた地域の活性化を推進するため、氷見運動公園内にある**野球場の長寿命化対策工事**を行うとともに、工事期間中の野球場代替施設として、**軽スポーツ広場を改修**します。野球場の長寿命化工事は、概ね4年間で予定しています。

3. 求める効果

人口減少と高齢化の状況を踏まえたうえで氷見運動公園の再整備を進め、**施設の長寿命化**を図ります。



再整備を進める氷見運動公園

Ⅲ育てたい街 ～ストップ・ザ・少子化～

新規

海浜植物園リニューアル整備事業費

5億3,534万円

1. 事業の趣旨（現状と課題）

氷見市海浜植物園は開園から20年以上が経過し、来園者の減少や施設の老朽化といった課題があることから、平成30年度に公共施設としてのあり方を検討する検討委員会が開催され、「氷見市海浜植物園のあり方に関する基本方針」が策定されました。

2. 令和元年度事業の内容

氷見市の自然や木育を切り口とした、子育て世代向け施設としてリニューアルするため、施設内において改修工事を行います。

3. 求める効果

令和元年度末まで予定している、大温室及び展示庭園のリニューアル工事を完了させ、令和2年4月の共用を目指します。



氷見市海浜植物園の展示庭園

令和元年度 加納地区の事業概要

番号	工事(業務)名	工事 (業務) 場所	契約(予定)日	完成(予定)日	契約金額又は 現計予算額 (千円)
①	市道鞍川霊峰線BP道路改良(その22)工事	鞍川	R1.5.22	R1.10.30	58,568
②	市道鞍川霊峰線BP道路改良(その23)工事	鞍川	R1.8.23	R2.2.28	33,495
③	市道鞍川霊峰線BP道路改良(その24)工事	鞍川	R1.11月	R2.3月	30,000
④	市道鞍川沖布線道路改良(その5)工事	鞍川	H31.4.22	R1.8.30	20,196
⑤	市道鞍川沖布線道路改良(舗装)工事	鞍川	R1.8.23	R1.11.29	8,635
⑥	市道鞍川4号線側溝改修工事	鞍川	R1.7.19	R1.10.7	3,960
⑦	野手川河川改修工事	鞍川	R1.7.16	R1.10.30	803
⑧	紅谷川河川改修工事【繰越】	鞍川	H30.12.12	R1.5.17	5,351
⑨	紅谷川河川改修工事	鞍川	R1.11月	R2.3月	3,000
⑩	鞍川外地内配水管布設工事	鞍川外	R1.11月	R2.3月	7,700
⑪	市道鞍川稻積線側溝修繕	加納	R1.5.30	R1.7.19	902

番号	事業名	事業内容及び実施箇所	金額 (千円)	担当課	備考
①	地域防災力向上支援事業費	加納地区自主防災会の防災訓練に対する補助金	100	地域防災課	7月 実施済み
②	県営中山間地域防災減災事業費負担金	加納新池の堤体改修(県への負担金)	3,000	ふるさと整備課	
③	団体営及び県単土地改良事業費補助金	加納潮止水門(右岸・左岸ゲート)の改修工事に対する補助金	1,940	ふるさと整備課	氷見市 土地改良区
④	市単土地改良事業費補助金	灌漑用水ポンプ修繕ほか	396	ふるさと整備課	沖布
⑤	多面的機能支払交付金	農地保全活動(草刈り、泥上げ等)や農村環境保全活動(花壇の造成等)への支援 ・鞍川(3,278千円)→大野新を含む ・加納(5,956千円)→諏訪野を含む	9,234	農林畜産課	
⑥	高齢者見守りSOSネットワーク模擬訓練	認知症高齢者のモデル役等を発見し声かけする体験を、加納地域まちづくりセンターで開催した。(約150名参加)	50	福祉介護課	10月5日 実施済み
⑦	地域セーフティネット活性化事業(地域力強化推進事業)	なんでも相談所の開設	300	福祉介護課	

番号	事業名	事業内容及び実施箇所	金額 (千円)	担当課	備考
⑧	健康ウォーキング	地区住民を対象としたウォーキング教室を開催する。	5	健康課	6月・9月
⑨	健康教室	地域の健康づくりに関する意識を高め、実践に結びつけることを目的に講義及び実践を行う。	5	健康課	
⑩	子育て広場	地域の保育園を会場に年1回、未就園児とその家族を対象に健康教室を行い、家族ぐるみで健康づくりの実践ができるように働きかける。	2	健康課	6月
⑪	らくらくメニュー講座	乳幼児とその保護者を対象に食事に関する教室を開催し、食習慣の改善を図る。	7	健康課	9月
⑫	介護予防事業 高齢者レクリエーション教室	閉じこもりや要介護状態になることを予防するため、高齢者を対象に実施するもの。	4	健康課	5月
⑬	介護予防事業 高齢者元気ハツラツ教室	高齢者がいきいきと自立して生活できるように、食生活改善に関する知識の普及を図る。	3	健康課	
⑭	住民健診PR活動	がん検診をPRするための旗を立て、受診率向上を図る。	2	健康課	7～9月

加納地区の
工事（業務）箇所的位置図

工事(業務)箇所的位置図





工事(業務)箇所的位置図

29



工事(業務)箇所的位置図

30

